



▲お祝いの品

敬老の日のお祝い

昨年度に引き続き今年度も学区全体で賑やかに敬老の日をお祝いをする事はできませんでした。仲町学区の対象者は80歳以上の方505名です。

仲町地区 社協だより

仲町地区協議会
社会福祉責任者 畑信一
発行 大畑信一
仲町交流センター内
TEL 21-5564
第一印刷(株)
TEL 22-6281

お祝いは昨年同様写真のお品に、仲町小学校の児童からのお手紙を添えて各家庭に贈られました。

皆さまのご長寿とご健康をお祈りいたします。

新サロン誕生

仲町学区に新たに二つのサロンが誕生しました。令和3年5月誕生の「白銀サロン」手芸や折り紙等皆でお話ししながら出来る手作業が中心のサロンです。

7月誕生の新「懐メロあったかサロン」は2年間程お休みしていましたが、「みんなで一緒にお話したいね」の声に代表者が再度計画をして開設しました。今は茶話会中心ですが、コロナが収束したら楽器に合わせて大きな声で懐メロを合唱できる日を楽しみにしています。

仲町軽度作業 支援事業



かります。
お問い合わせは民生委員、又は仲町地区社協まで。

▲暑い中、頑張りました。

あんしん・安全ネット ワーク強化事業

住み慣れた地域で元気に暮らし続ける事が出来るようにと仲町地区社協では平成29年度から実施しております。

対象者は「あんしん・安全ネットワークチーム」(見守りチーム)に登録している中から、お一人暮らしの方を中心に、月に一度訪問及びご近所の方の週1回の声掛けをしております。

必要に応じて行政と情報を共

仲町地区社協の事業の一環で(小さなおたすけたい)として2018年からあんしん安全ネットワークチームに入っている方を対象に実施している事業です。現在までに延べ10件7名の方のお宅を訪問し、除草作業及び室内の清掃等を実施しました。協力者は地域の方をはじめ、民生委員児童委員、市社協職員、地区社協推進員の方々です。

今回は高鈴町の高齢者宅の除草作業を行いました。費用はゴミ処理代、軽トラック代1000円(利用した場合)若干経費が掛

有しながら課題解決に向けて実施しております。
地域で何かお気づきの点がありましたら仲町地区社協までご連絡ください。

おもちゃライブラリー

緊急事態宣言の合間を縫って実施しているおもちゃライブラリー。夏休み中とあって小学生や幼稚園に行っている子ども達が大勢遊びに来ました。中止と実施の繰り返しでしたが、お母さん達のネットワークを活用して連絡もスムーズにする事が出来ました。

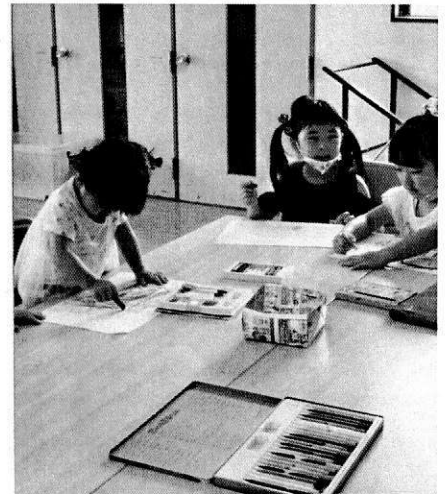


▲なにしておぼろかな

6月29日キーパーソン会議を行いました。現在仲町地区には、見守り97チーム、30名の方が日々の見守りを実施しております。会議は4つのグループごとに分かれて、何か問題点はないか、あればそれに対してどのような方策があるかを話し合います。市社協地域包括支援センター銀砂台の担当者も加わって一緒に考えながら会議を進めています。
日々の皆さまの協力が一番の原動力です。何かお気づきの事が

キーパーソン会議

きてください。お待ちしております。



▲上手にかけるかな

ありましたら仲町地区社協、民生委員児童委員までご連絡下さい。



▲地域ごとに分かれて話し合い

一か月遅れましたが、仲町地区社協だより第60号を発行でき大変うれしく思います。
緊急事態宣言、茨城県独自の非常事態宣言が発令され、仲町交流センターが休館になり、新聞の編集会議も開催できませんでした。
追い打ちをかけるように事業自体開催できませんでしたので原稿が集まりません。
関係者のご努力により何とか発行することができました。
この新型コロナが、できるだけ早く、終息することを祈念してこの「仲町地区社協だより」をお送りいたします。

編集後記

